

# 令和5年度 学校関係者評価報告書

学校法人 北都健勝学園  
新潟看護医療専門学校村上校  
学校関係者評価委員会

「令和4年度自己評価報告書」をもとに、学校関係者評価を実施いたしましたので、以下のとおり報告いたします。

## 1. 学校関係者評価委員会出席者

- ・稲葉由美子（村上総合病院 看護部長）
- ・鈴木 沙織（村上総合病院 看護師／同窓会穂波会 会長）
- ・石川 達也（黒川病院 看護師／卒業生）
- ・板垣 正志（八日市区長）
- ・安藤とよ子（副校長）
- ・塚原 智弘（事務局長）

## 2. 学校関係者評価委員会の開催

- (1) 日時：令和5年8月31日(金)13時30分～14時10分
- (2) 場所：新潟看護医療専門学校村上校 会議室

## 3. 学校関係者評価期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

#### 4. 学校関係者評価

〈評価領域ごとの学校関係者評価〉

評価基準：良い 4、やや良い 3、やや不十分 2、不十分 1

※自己評価：学校教職員による評価

領域	主な内容	自己評価	学校関係者評価
I. 学校経営	学校の組織運営、組織目標について	3.6	3.8
II. 教育課程・教育活動	教育目標、教育内容、授業や実習について、評価について、学生による授業評価の活用等	3.1	3.5
III. 入学・卒業対策	入学希望者への対応、国家試験対策、卒業生への支援	2.9	3.4
IV. 学生生活への支援	就職や進学への支援、経済的支援、健康管理	3.2	3.6
V. 管理運営・財政	個人情報管理、災害への備え等	3.2	3.6
VI. 施設設備	学校の建物、設備、バリアフリーへの配慮	3.1	3.8
VII. 教職員の育成	研修の実施、学会派遣、教員相互の授業参観等	2.3	3.3
VIII. 広報	広報	3.3	3.9
IX. 地域との連携	地域との連絡	2.2	3.3

〈学校関係者評価委員 コメント、質疑〉

- 高専連携協定校、高校訪問について  
→高専連携協定は、近隣の高校を中心に、5校（新潟県内3校、山形県内2校）と締結している。高校訪問は、下越地区・山形県の高校に、教員と事務職員で訪問をしている。高校の生徒数が減少していること、昨年8月の豪雨による米坂線の復旧見通しも立っておらず、学生確保に影響していると考えます。
- 入学前の学力指導について  
→入学予定者に対し、入学前教育プログラム（総合テキスト）を課している。高校までの学び直しとこれから学ぶことについて学習する内容のテキストとなっている。
- 地域との繋がりについて  
→コロナ禍でイベントも中止となり、また施設に出向くことが難しい状況のため、地域の清掃など、学生が中心となりできることを考えて活動している。その他、中学生の職場体験も積極的に受け入れを行っており、地域貢献に努めている。

〈総評〉

上記 I～IXの領域に対し、委員による評価を行った結果、昨年度とほぼ変わらず、適切であった。引き続き、教育の質の向上を図り、適正な学校運営を行っていただきたい。